

# Bangladesh Letter

Vol.2 活動

Kana Sano

## 1. はじめに

前号からだいぶ時間が空いてしまいました。申し訳ありません。前号では、バングラデシュのことをざっくりとお伝えしたので、今回も、ざっくりとですが、「活動編」です。

## 2. 青年海外協力隊

私は、「感染症対策」という職種で派遣されています。ちなみに、応募条件は社会人経験2年以上のみでした。

## 3. 活動紹介の前に・・・

私の任地では、NTD(顧みられない熱帯病)の1つである「フィラリア症」という感染症が流行しています。日本では、この病気は撲滅されています。蚊が媒介して発症し、年1回禁忌者以外の全住民が薬を飲むことで予防できます。しかし、バングラデシュでは、いつまで経っても、撲滅されません。住民がフィラリア症について無知なこと、正しく内服しないことが主な原因です。



ところで、フィラリア症の症状を知っていますか？フィラリアになると、手足や陰のうが腫れます。フィラリア患者さんの写真を見たほうが分かりやすいので掲載します。即死には至らない病気ですが、一生このように変わり果てた足で生活しなければなりません。

ひどくなると、右の写真のように休`休`の皮膚になってしまいます。残念ながら、フィラリア症になると元のようになる治療法は

ありません。これ以上ひどくならないように、清潔に保つこと・運動することしか解決策はありません。



## 4. 活動紹介

私の主な活動は、この病気の啓発活動とフィラリア症患者さんのケアを行っています。

写真のように、村に行き、フィラリア症の知識普及活動をしたり、患者さんにセルフケア方法の指導をしたり、駆



虫薬一斉投与のキャンペーンの広報活動や一斉投与のモニタリング、キャンペーン後のサーベイの活動をしてきました。迷い苦しみながらの活動ですが、現地の人に助けられながら活動しています。

村に行くのは、大変(交通面で・・・)だけど、フィラリア症の撲滅とバングラデシュの明るい未来に向かって、頑張ります！！

## 5. 最後に

バングラデシュに来て、もうすぐ1年☆次号以降は、バングラデシュのことや協力隊活動のことをもっと詳しくお伝えします！